

7月	矢作川 愛護モニター報告	モニター区間	矢作川:左右岸 0.0km~7.0km 管轄出張所:安城出張所
実施日	令和 2年 7月 26日	実施区間	上塚橋及び同周辺部

◇実施場所:上塚橋下部及びその周辺(矢作川右岸7.0Km地点)

◇実施時状況:7/26(日) 雨

写真①



写真②



写真③



写真④



写真⑤



写真① 橋梁下部壁面に落書きあり。時折学生や外国人の姿が散見される。

写真② 橋梁直下の河川部。所々ごみが浮遊しており、水が引いた後も草に引っかかったまま。

写真③ 除草作業中の旗が出ているものの、作業が行われている様子は認められない。

写真④ 写真③の地点を上流から下流に向かって撮影。同所は矢作川と鹿乗川の合流地点。

写真⑤ 水難事故防止看板。高い位置にあり子供からは見えづらい。QRコードを読取るには小さすぎる。

今後の作業予定箇所
にも旗が設置してある
場合もあります。

同日は大雨により矢作川は増水していたが、堤防になんらかの影響は認められず。

九州をはじめ、各地で浸水被害が発生していたことを考えると、矢作川は問題ないか改めて考えさせられた。

また、同地点から米津橋まで堤防道路が続くものの、両方向歩道がないため、歩行者にとっては危険である。

逆に、上塚橋より下流には部分的に歩道兼桜並木の場所があり、安全と景観が維持され好ましい環境である。
このような場所の安全がより一層改善されることを願うばかりである。